



楽しくお風呂に入る工夫はありますか？



「きれいにさせなくっちゃ」って衛生面だけを 考えてお風呂にいれていませんか？

体を洗って、髪を洗って、湯船で温まって「10 数えたら出ようね」「お父さん!パジャマ着せて!!湯冷めしないうちにね」と寝る支度。それだけでは子どもにとってお風呂は楽しいはずがありません。例えばシャンプーで頭を洗う時だって「ソフトクリームみたい」「雲みたい」なんて泡で遊んでみると想像力が豊かになり楽しいですよ。バシャバシャやりだしたら「お水は冷たいね」「お湯は暖かいね」。湯船に入ったら「暖かくて気持ちがいいね。」と感覚の声をかけましょう。「すべすべ」「あわがもこもこ」「水をジャー」お母さん、幾つ感覚の言葉が出ますか？お母さんも髪を余裕で洗うためには、お風呂で大好きなおもちゃを作るとよいです。じょうろ、お風呂用ミニカーなど。そして一人で遊べたら「おにいちゃんだね」とほめましょう。



知らない人を見ると大泣きします



人見知りは数時間で終わる子もいれば 長引く子もいて個人差があります

でも、近所の知らない人がちょっと声をかけたただけなのに大泣き。「えっどうしたの」と困りますね。これは①家の人とそれ以外の人との「区別がついた」。②お父さんお母さんが愛情深く育てているので「愛着がついた」。と言える良い兆候なのです。たくさんの人に出会い慣れてくればだんだん泣かなくなります。泣いても親はオロオロしないで「どうして泣くの」と言わないで、笑顔でドンと構えていましょう。そして子どもの不安な気持ちを受け止めてギュッと抱きしめてあげてください。この時期は特に10か月不安と言い、後追いついてトイレまでついて来たりします。全て世の中が見えてきての不安から生まれます。だから親からのぎゅーというスキンシップで不安を安心感に変えてあげましょう。

